

# トヨタのkintone連携サービス 導入事例集

情報通信業  
電気・ガス・熱供給・水道業 編



kintone+kintone連携サービスはイベント運営に必要不可欠なソリューション。

たった1人で約5,000人動員のイベントを取り仕切る **イベントディレクターのkintone活用術**



サイボウズ株式会社

#### ● 業務内容

グループウェアの開発、販売

#### ● kintoneの利用用途

イベント開催に関わる情報管理、申込管理、資料配布管理

#### 主な課題

### 協賛企業への資料配布に手間がかかっていた

「Cybozu Days」というイベントを開催する際には、数十社の協賛企業様に、ブースの出版に関するマニュアルや各種資料の配布を行わなければなりません。以前、某ファイル共有サービスで行ったのですが、協賛企業様によっては、そのようなファイル共有サービスのドメインを指定してアクセス禁止にしている場合もあり、別のマイナーなファイル共有サービスで対応する必要がありました。また、メールで都度資料を提供していると、後から「どこまで資料を

提供したか」の履歴を追うのが大変でした。



サイボウズ株式会社 イベントディレクター 鈴木 さま

#### 導入効果

### 高い安全性のもと、効率的に資料提供・管理が可能に

kintoneと、kintone連携サービスである「kViewer」を導入することで、楽にマニュアルや資料の配布ができるようになりました。パスワードを設定したビューで資料を公開することで、第三者による資料の閲覧を防ぎつつ、協賛企業様に一括で資料を提供できます。

4社が同一のkintoneにログインすることによって、「情報を転送する」といった手間がそもそも無くなる



また、「現時点ではここまで公開・提供している」という状態がひと目で分かるのも便利です。さらに、公開する一覧ビュー毎に絞込条件を設定できるため、「申込前」「申込後」に協賛企業様を分けて資料提

供できます。「kViewer」はkintoneに添付した資料をリアルタイムに迅速に公開できる上、更新日や対象協賛社など、資料に付随する情報も一覧に出来るため、資料の整理がしやすくなりました。

Cybozu Days 2017

Cybozu Days 2017 ご協賛社向け資料一覧

	公開日 ▼▲	スポンサー プラン	会場 ▲▼	資料名 ▼▲	資料ファイル	最終更新日 時 ▼▲
詳細	2017-10-02	全スポンサー 共通	東京・大 阪共通	Cybozu Days 2017 パンフレット	CybozuDays2017_pamphlet.pdf	
詳細	2017-09-25	全スポンサー 共通	東京・大 阪共通	Webサイト掲載イメージ	Webサイトリンク先一覧.pdf Webページイメージ.png	
詳細	2017-09-12	全スポンサー 共通	大阪会場	大阪会場 展示エリアレイアウト	大阪会場 展示エリアレイアウト 0925.pdf	2017-09-25 19:00:00
詳細	2017-09-12	全スポンサー 共通	東京会場	東京会場 展示エリアレイアウト	東京会場 展示エリアレイアウト 0925.pdf	2017-09-25 19:00:00

各種資料はkViewerを利用して、  
協賛企業に配布している

## 導入 効果

## kintoneにデータを直接登録し、対応漏れや確認にかかる時間を削減

協賛企業様からの各種申し込みやアンケートの一部は、「フォームブリッジ」を使用してkintoneにデー

タを直接登録しています。後から一覧で申込状況を把握したり、kintone内で対応状況を管理したりできるため、対応漏れや確認の時間も削減できました。また、「フォームブリッジ」はフォーム上に条件分岐を設定でき、kintone内の可変フィールドであるテーブルに対応しているため、必要な方にだけ必要な項目を表示し、お客様にとっての面倒な入力を省き、フォームからの離脱率改善にも効果があると感じています。



## ご担当者さまのコメント

イベントディレクターという立場では、管理事務局を複数社で行っている都合上、進捗をスムーズに共有できることが非常に重要です。kintoneを核にイベント管理のツールをフル活用することで、データと進捗をひと目で確認し、スムーズに共有できるようになったため、概ね満足しています。今後も、より

kintoneを便利にするサービスをリリースしていただくことを期待しています。

## kintoneデータをBI化 するデータコレクトのトヨクモ活用法！



トヨクモ株式会社

## ● 業務内容

クラウドサービス (kintone連携サービス、  
安否確認サービス2) の開発/提供  
新サービスの開発と運用

## ● kintoneの利用用途

案件管理、顧客管理、請求管理、発注管理等

主な  
課題

## 複数アプリ間の数字をまとめて経営指標をチェックしたい

「kintoneは何年も使い続けるうちに、大量のデータが蓄積し、アプリが分散していきます。経営者はPL（損益計算書）やBS（貸借対照表）といった経営指標を確認したり、各データの整合性をチェックしたりしなければなりません。トヨクモでは契約や請求を管理するアプリ群と、サービスのサポートを管理するアプリ群で業務システムを構築していますが、アプリ間でズレが生じると誤った請求書を発行し、お客様にご迷惑をかける可能性があります。

しかし、人間の手作業ではミスを完全に防ぐのは難しく、毎日チェックしていないと、ズレた場合の原因を突き止めるのに大きな手間がかかります。

そこで、2016年頃からは、ワンクリックでチェックできるようにJavaScriptを開発しました。しかし、チェックしたい項目は日々変化するため、都度JavaScriptを修正する手間を省くために、「データコレクト」の開発に乗り出しました。



トヨクモ株式会社 代表取締役社長 山本 裕次

導入  
効果

## ワンクリックで確認&amp;数式の登録で複数のデータを集計可能に

「データコレクト」の導入により、従来1時間以上かかっていた確認作業も、ワンクリックで済むようになりました。JavaScriptに比べて開発・修正の手間がなく、30分程度でアプリを登録・設定し、チェックまで実行できます。

「データコレクト」では、必要なタイミングで自分好みにカスタマイズできます。「データコレクト」で作業が簡易化したことで、チェックする回数が増え、ミスに早めに気付けるようになり、新たな発見も増えました。



トヨクモ



さらに、フィールドの設定をExcelのような式で表せるため、数式の一部を変えるだけで様々なアプリに転用でき、複数のアプリからデータを集計できる点が便利です。

フィールドの設定を式で表すことが可能に！

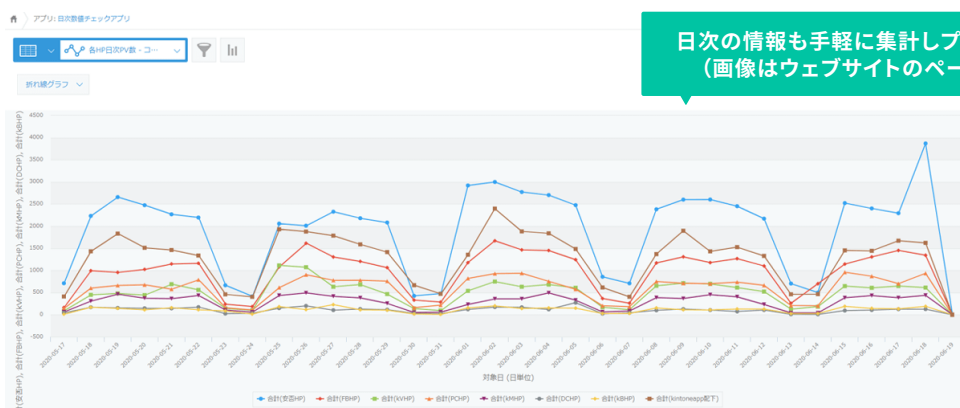


## 導入効果

### 時間指定によって日次の情報を集め、新たな気づきも増加

データコレクトを実行する時間は指定できます。トヨクモでは毎週月曜日の早朝に集計し、週末の状態を保存することで、案件数の推移を見たり、1ヶ月以内に期待できる契約金額をチェックしたりしています。ある特定の時点の情報を時系列で追うことによって、新たな気づきを得られるようになりました。また、「データコレクト」で状況を毎日プロットする

ことで、データが新しい知見を生み出し、活動にも変化が生じてきています。例えば、案件推移アプリでトライアルの見込み件数をひと目で算出・分析できるようになったため、サポートチームではトライアルの目標達成までの件数を把握し、対策を考えるようになりました。



## 担当者のコメント

kintoneにデータを登録していくと、登録したデータを分析したくなるはずです。蓄積されたデータは、様々な角度で分析することで、経営の新しい気づきを得られる宝の山と言えます。手作業や目で

チェックするのはナンセンスであるため、「データコレクト」は今後も改良を重ね、データを集計しやすい環境を提供していきます。



トヨクモ

連携サービスの導入でデータを一元管理。

作業の簡素化、見える化、コスト抑制が可能に

東京電力グループ

TEPCOホームテック株式会社

● 業務内容

住宅の省エネ総合サービスの提供

● kintoneの利用用途

顧客管理、受付管理、工事工程管理、  
支払い管理、勤怠管理

導入  
背景

## 安全かつ効率的に情報を共有できるkintoneを導入

設立当初はExcelの台帳を使用しており、試行錯誤の毎日の中で、現場で工事を行う協力会社とタイムリーに連絡を取り合い、情報を共有するシステム基盤が必要となりました。

kintoneはIPアドレスによるアクセス制限やクライアント証明書などの多要素認証に対応しているため、環境やリテラシーの異なる協力会社への展開もスムーズに行えています。また、標準機能だけでは不足する部分を、豊富なプラグインでカバーでき

るのも嬉しい点です。



TEPCOホームテック株式会社 小倉 さま

導入  
効果

## kintoneに各種連携製品を組み合わせ、コスト削減とミスの防止に成功

従来は、弊社HPの受付フォームに登録されたお申込み情報をメールで受信し、1件ずつ台帳に転記する作業が必要でした。「フォームブリッジ」は、Iframeのタグを埋め込むことで簡単に自社HPに組み込み、入力されたお申込み内容がkintoneへ自動的に登録されるため便利です。また、各協働会

社に向けて、kintoneアプリから取得したパラメータ情報を基にセットされる専用フォームを用意し、エネカリ利用料のシミュレーション機能と提案書PDFの自動発行機能を提供しています。見積結果は全てkintoneに登録されるため、協力会社の活動状況もリアルタイムに把握可能です。



トヨクモ

kintoneアカウントを持つ協力会社には、kintoneのアプリ上に自動作成される「お支払い確認書」PDFをダウンロードし、当月の作業実績やお支払い

金額を自ら確認してもらうことで、双方の作業負担を減らしています。



iframeのタグを埋め込むことで  
自社のホームページに掲載が可能。

STEP1 お問い合わせ内容  
STEP2 お客様情報  
STEP3 ご利用中の機器等

お問い合わせの内容をお選びください

お問い合わせ内容 **必須**

☒ 詳しく話が聞きたい

☐ 詳細見積を希望  
詳細見積は現地調査が必要となります

ご検討中の機器等をお選びください

検討機器（給湯器）

☒ エコキュート ☐ 電気温水器 ☐ ガス給湯器

申込み内容を  
kintoneアプリへ自動連携

kintone

kintoneアプリに回答内容が  
自動保存される。

レコード番号	お問い合わせ内容	ご検討機器
7	詳細見積を希望	蓄電池
6	詳しく話が聞きたい	蓄電池 V2H
5	詳しく話が聞きたい	エコキュート
4	詳細見積を希望	蓄電池 エコキュート V2H
3	詳しく話が聞きたい	エコキュート V2H
2	詳しく話が聞きたい	エコキュート 蓄電池

kintoneとフォームブリッジを連携した一例

## 導入 効果

## リアルタイムの情報集計と可視化により、 工数削減と整合性の確保を実現

当社の従業員は日々、「勤怠管理アプリ」に労働時間や勤務状況などの情報を登録しています。従来のプラグインでは、手動で集計処理を実行していたため、運用に手間がかかる上、再度集計処理を実行するまでは情報が更新されず、従業員が誤解してしまうケースがありました。現在では「データコレクト」の導入によって、勤怠情報の最新の集計結果をリアルタイムに自動で反映できるようになり、従業員が安心できる労働環境を作り出せています。

また、1つの工事契約に基づいて複数の場所で工事を行う場合、以前は「工事管理アプリ」に登録される工事の実施結果を、管理者が1つ1つ確認し、契約ごとの進捗状況も把握しなくてはなりませんでした。「データコレクト」の導入後は、アプリ上に契約単位で工事の実施結果が自動集計され、リアルタイムで把握可能になり、ワークフローが大幅に改善されました。



トヨクモ

▼【接点情報一覧】

接点日時	接点内容	担当箇所	担当者	レコード番号
------	------	------	-----	--------

参照するレコードがありません。

▼【関連工事一覧】

関連工事残件数は、検収完了にも中止にもなっていない対応中の関連工事の件数です

関連工事件数

関連工事残件数

1 件

1 件

関連工事番号	関連工事依頼先	依頼日	工事完了日	状況	部屋番号	居住者名
KK0001	テスト提携店	2021-10-12	2021-10-28	工事完了	101	テスト太郎

工事の実施結果が自動集計され、  
リアルタイムで把握可能に

## ご担当者さまのコメント



連携サービスの強みは、必要な機能を迅速に構築できることです。WEBやメールとのシームレスな連携が可能となり、データの一元管理によって作業の簡素化・見える化が向上しています。

また、kintoneアプリを含め、全て自分で開発できますので、外部に開発を発注する際の仕様伝達、スケジュール・工数の調整、ドキュメントレビュー、受入れのためのテスト等が不要となり、時間とコストを大幅に抑制できています。



トヨクモ